

伊部 泰子 先生



1966年～2021年
 児童教育学科教授
 教育心理学・児童心理
 学等担当



青山学院女子短期大学名誉教授
 2023年3月29日逝去（享年88歳）

学生の頃、先生のアドバイザーグループに入っていました。先生の発達心理学の講義は、私の緩みがちな学生生活にはインパクトがありました。卒業後、幼稚園教諭をした後、総合病院の小児科で病児の心理と教育に携わりました。当時は長期入院の幼児が多く、時折先生の研究室をお訪ねしてご助言や専門書をご紹介していただいていた。その後は東京から離れて過ごすことになりましたが、先生が70代の頃に、山口県にご旅行にみえられ、我が家に泊まっていたとき、同期生と長門の温泉をご案内したところ大変喜んでくださったことが思い出されます。こうしてカウンセラーを続けておりますのも、ひとえに先生のご指導のお陰です。ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

44C 早坂 伸子（武立）

同窓会設立50周年記念行事のご案内

今年青山学院女子短期大学同窓会は設立50周年を迎えました。これを記念して多くの皆さまと一緒に50周年を祝うために各種の行事を企画いたしました。

記念懇親会は9月16日に終えましたが、講演会、宝塚歌劇観劇会、スタディツアーはこれから開催いたします。詳細をお知らせいたしますので、ふるってご参加ください。

脚本家 大森美香さん(平4A)講演会

「青山学院女子短期大学が教えてくれたこと」

日時：2024年11月30日(土)13時～

受付開始 12時30分

会場：短大北校舎N302教室

事前申し込み不要 参加費無料

2020年10月に開催予定だった講演会がコロナ禍で中止となり、今回同窓会設立50周年記念行事として満を持して開催されます。同窓生以外の方も大歓迎ですので大勢の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



【大森美香さんプロフィール】

1992年、青山学院女子短期大学芸術学科卒業後、名古屋テレビ放送株式会社に入社、東京支社総務部に勤務。四年後に退社し、株式会社フジテレビジョン第一制作部の契約ADとなってドラマ制作に携わる。

1998年、フジテレビ系深夜ドラマ『美少女H』で脚本家・演出家としてデビュー。以降、アシスタントプロデューサーをしながらドラマ脚本の執筆を重ね、2000年にフリーとなる。

2005年、『不機嫌なジーン』の脚本で第23回向田邦子賞を受賞。

2016年、NHK連続テレビ小説『あさが来た』の脚本で第24回橋田賞を受賞。

2017年、NHK特集ドラマ『眩～北斎の娘』が第72回文化庁芸術祭テレビ・ドラマ部門大賞、第44回放送文化基金賞優秀賞、第34回ATP賞総務大臣賞を受賞。

2021年、NHK大河ドラマ『青天を衝け』の脚本・構成を担当。最新作は『シッコウ!!～犬と私と執行官～』。河出書房新社の雑誌「スピン/spin」にて、三宅花圃と樋口一葉をモデルとした小説『花と葉』を連載中。

2025年早春、NHK特集ドラマ『憶えのない殺人』（出演：小林薫、尾野真千子ほか）が放送予定。

この他にも舞台脚本、小説、エッセイなど幅広く活躍されています。

関西支部共催 宝塚月組観劇会

青山学院高等部出身のタカラジェンヌ、

風間柚乃さんが活躍中の月組公演。

年末のひとときを華やかな舞台でお楽しみください。

場所：兵庫県宝塚市宝塚大劇場

日時：2024年12月20日(金)

12時30分開場 13時開演

月組公演「ゴールデン・リバイテ」

フェニックス・ライジング

「PHOENIX RISING」

—IN THE MOONLITE—

定員：80名 ※現地集合現地解散

料金：A席5,500円（後日簡易書留にて送付）

チケット代振込料は各自ご負担願います。

《申し込み方法》

往復はがきに（氏名・卒年学科・住所・連絡先の電話番号・メールアドレス）をご記入の上、同窓会宝塚観劇会宛てにお申し込みください。10月31日(水)必着。往復はがきは一人一枚で、連名の場合は無効となります。

80名を超えた場合は抽選とさせていただきます、2024年度同窓会会費を納入されている方を優先とさせていただきます。

詳細は往復はがきの返信にてお知らせいたします。

*往復はがき宛先

〒150-8366

東京都渋谷区渋谷4-4-25

アイビーホール青学会館3F

青山学院女子短期大学同窓会 宝塚観劇会係

*お詫び 会報第50春号で2025年3月頃星組公演観劇と告知いたしました。劇場の舞台設備工事の都合により、月組公演観劇となりました。